

## 取扱説明書

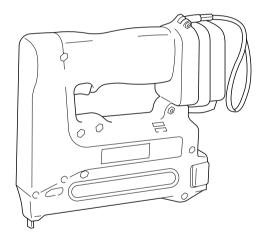
# 充電式タッカ

モデル T422D・T1022D

(バッテリ付)

モデル T422DW・T1022DW

(充電器・バッテリ付)



このたびは**充電式タッカ**をお買い上げ賜わり厚く お礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、い

り扱いと味りをひていただいで、い つまでも安全に能率よくお使いくだ さるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



### 主要機能

モデル主要機能	T422D	T1022D		
電動機	直流マグネ	ットモータ		
バッテリ	ニッカドバッテリ(バッテリ 9100)			
電圧	直流 9.6V			
ステープル幅	4mm	10mm		
ステープル装てん数	100 本			
1回の充電での打込回数	約 750 回 (毎秒 1 発の頻度で打込んだ値です。打込頻度によって回数が変わります。)			
全長	長さ 199mm ×幅 58mm ×高さ 193mm			
質量	1.7kg (バッテリ含む)			

充電器	DC1414	入力容量	105VA
入力電圧	単相交流 100V	出力電圧	直流 7.2-14.4V
入力周波数	50-60Hz	出力電流	直流 2.6A

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご 了承ください。

## 注意文の \land 警告 🖟 **注意** 🖟 **注** の意味について

ご使用上の注意事項は <u>**△警告**</u> と <u>**△注意** ⋅ **注** に区分していますが、 それぞれ次の意味を表します。</u>

҈警告

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**企注意** 

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

# 安全上のご注意

JPA002-2

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上の ご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に 従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ♠ 警告

- 1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
- 2. 充電器とバッテリは取扱説明書に記載されている組み合わせで使用してください。
- 指定以外の組み合わせでは、破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
- 3. 正しく充電してください。
- ・ この充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 温度が 10 ℃未満、あるいは温度が 40 ℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリは、換気のよい場所で充電してください。バッテリや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ 使用しない場合は電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
- 4. バッテリの端子間を短絡させないでください。 釘袋等に入れると、短絡して発煙、発火、破裂等の恐れがあります。
- 5. 感電に注意してください。
- ・ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 6. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- ・ 充電工具、充電器、バッテリは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- 7. 保護めがねを使用してください。
- ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防 じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れが あります。
- 8. 防音保護具を着用してください。
- ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

### ⚠警告

- 9. 加工するものをしっかりと固定してください。
- ・ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの恐れがあります。
- 10.次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリを本体から抜いてください。
- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
- ・ その他危険が予想される場合。本体が作動して、けがの恐れがあります。
- 11.不意な始動は避けてください。
- スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動して、けがの恐れがあります。
- 12.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- ・ 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
- 13.バッテリを火中に投入しないでください。破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。
- 14.バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。
- 失明の恐れがあります。
- 15.使用時間が極端に短くなったときは使用をおやめください。
- · バッテリの液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。

### ↑ 注意

- 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
- 2. 子供を近づけないでください。
- ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
- 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してく ださい。事故の恐れがあります。
- ・ 充電工具やバッテリを、温度が 50 ℃以上に上がる可能性のある場所(金属の 箱や夏の車内等)に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発 煙、発火の恐れがあります。
- 4. 無理して使用しないでください。
- ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
- ・ モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- 5. 作業に合った充電工具を使用してください。
- 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
- 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
- 6. きちんとした服装で作業してください。
- · だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に 巻き込まれる恐れがあります。
- ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
- 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
- ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、薬品、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 8. 無理な姿勢で作業をしないでください。
- ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけが の恐れがあります。

### **企注意**

#### 9. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる 状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの恐れがあります。
- ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。

#### 10.調節キーやレンチ等は、必ず取りはずしてください。

・ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取りはずして あることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの恐 れがあります。

#### 11.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延 長コードを使用してください。

#### 12.油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- · 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

#### 13.損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動 するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充 電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または 弊社営業所に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作して、けがをする恐れがあります。

#### 14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・ サービスマン以外の人は本体、充電器、バッテリを分解したり、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- ・ 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
- ・ 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。修 理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでな く、事故やけがの恐れがあります。

### 充電式タッカ安全上のご注意

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式タッカとして、 さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB149-1

### ⚠警告

- 1. 打込機を扱う場合、ステープル射出口を身体や他人に向けないよう充分で注意ください。
- 誤発射すると、けがの原因になります。
- 2. 近くに人がいないことを確認してから作業を始めてください。
- 打ち損じのステープルなどがあたりけがをする原因となります。
- 3. 壁の内、外側からの同時作業はしないでください。
- ステープルが突き抜けたりそれたりしたとき、事故の原因になります。
- 4. 安全装置が正常に作動するか確認してからご使用ください。
- · 安全装置に異常があると、事故の原因になります。
- 5. 特にトリガに指をかけたまま運ばないでください。
- 誤発射すると、けがの原因になります。
- 6. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにス イッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業 所に点検・修理を依頼してください。
- そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- 8. バッテリは発煙、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ・ 端子に金属類を接触させないでください。
- ・ 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れないでください。
- 雨や水にぬらさないでください。
- 9. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤 などのある場所では充電しないでください。
- 爆発や火災の恐れがあります。
- 10.火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
- ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属 類、燃えやすい物を差し込まないでください。
- 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
- 11.バッテリを使用しないときは、必ずバッテリカバーをかぶせてください。
- 12.充電器のバッテリ挿入穴には充電用端子があります。金属片・水などの異物を入れないでください。
- 13.充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

### ⚠注意

- 1. ステープル射出口を金属等の硬いものに当てて打たないでください。
- 事故の原因になります。
- 2. ステープル打ち作業以外に使用しないでください。
- 事故の原因になります。
- 3. 作業する箇所に電線管やガス管などの埋設物がないことを確かめてください。
- 埋設物を損傷すると感電やガス漏れ事故の原因になります。
- 4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
- 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。
- 5. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて充電を中止してください。
- ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

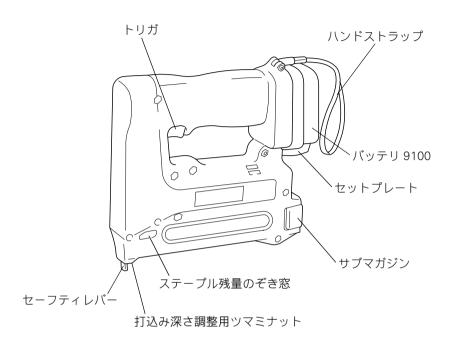
### 注

・電源が離れていてつなぎコードが必要なときは、充電器を最高の能率で支 障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使い ください。

使用できるコードの太さ(公称断面積)と最大長さの関係

コードの太さ (導体公称断面積)	コードの最大長さ
0.75mm <sup>2</sup>	20m
1.25mm <sup>2</sup>	30m

## 各部の名称および標準付属品



### 製品の組み合わせ及び標準付属品

モデル標準付属品	T422D • T1022D	T422DW • T1022DW
バッテリ	●バッテリ 9100	●バッテリ 9100
充電器 (充電時間)	×	DC1414 (30 分)
プラスチックケース	×	•

## 別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましたはカタログを参照していただくか、お買い上 げの販売店もしくは、裏表紙掲載の当社営業所へお問い合わせください。

#### ・ステープル

適用モデル	形状		幅×長さ (mm)	部品番号	梱包単位
			4 × 10	A-22171	
			4 × 13	A-22187	
			● 4 × 13	A-06404	
T400D			4 × 16	A-22193	
T422D T422DW			● 4 × 16	A-06410	
1422000		<u> </u>	4 × 19	A-22202	
	長さ	● 4 × 19	A-06426	- 1箱 5000 本入	
		★ 4 × 22	A-22218		
		● 4 × 22	A-06432		
		10 × 10	A-22230		
		10 × 13	A-22246		
		● 10 × 13	A-06454		
T1022D T1022DW	← 幅 →		10 × 16		A-22252
		● 10 × 16	A-06460		
			10 × 19	A-22268	
			● 10 × 19	A-06476	
			<b>★</b> 10 × 22	A-22274	
			● 10 × 22	A-06482	

●:錆びにくいステンレスタイプ ★:石こうボード等の軟質材用

# 別販売品のご紹介

#### ・バッテリ

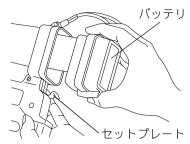
名称	部品番号
バッテリ 9100(標準付属品と同じ)	A-25410
バッテリ 9102(高容量 2.0Ah)	A-25301
バッテリ 9102A(高容量 2.0Ah、残容量表示付)	A-25426

#### ・ バッテリ/充電器対応表

バッテリ 充電器	バッテリ 9100	バッテリ 9102	バッテリ 9102A
DC1414	•	•	•
DC1439 (急速充電器)	•	•	•
DC9112 (自動車専用 12V)	•	×	×

#### バッテリの充電について

- ・ お買い上げ時は、バッテリは充電されていません。ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- バッテリを取り外すときは、セットプレートをはずし、バッテリをしっかり保持して取り出してください。
- ・ 充電器のプラグを 100V の電源に差し 込んでください。
- 表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
- ・ バッテリを充電器に挿入してください。挿入は+-に注意し充電器の挿入 ガイドにそって充電器の底にあたる まで入れてください。
- ・ バッテリを挿入すると表示ライトが 「赤」に点灯し充電を開始します。
- ・ 充電が完了すると表示ライトが「緑」 の点灯に変わり、トリクル充電を開始 します。
- ・ バッテリを抜き取り、電源から充電器 のプラグを抜いてください。





#### <充電時間一覧>

充電器	9100	9102	9102A
DC1414	約 30 分	約 45 分	約 45 分
DC1439 (急速充電器)	約9分	約 14 分	約 14 分
DC9112 (自動車専用)	約 60 分	不可	不可

### 注

- ・ マキタバッテリ専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- ・ 使用直後のバッテリや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。 このようなときは、バッテリの温度が下がると充電を開始します。
- ・ 充電開始後、充電表示ライトが「赤」、「緑」の交互点滅を繰り返した場合や、バッテリを挿入しても緑点滅になる場合はバッテリの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- ・ 次のような状態のときは、充電器またはバッテリに故障があると考えられますので、充電器とバッテリの両方を、お買い求めの販売店にお持ちください。
  - ×充電器のプラグを 100 V の電源に差し込んでも、表示ライトが「緑」に 点滅しない。
  - ×バッテリを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
  - ×充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、2時間以上たっても充電が完了しない。(表示ライトが「緑」に変わらない。)
- ・ 新品や長期間使用されなかったバッテリは、1回の充電で満充電にならないことがあります。このようなときは、使用・充電を2~3回繰り返してください。

#### トリクル充電について

・ 充電完了後にバッテリの自然放電を防ぐため、バッテリを差し込んでおけば微小電流を流し続けて満充電の状態を維持します。

#### バッテリを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- 満充電したバッテリを再度充電しないでください。バッテリが過充電され、 寿命を短くします。

#### バッテリ回収について

- ・ 使用済みのバッテリは、リサイクルのため回収しております。
- ・ 弊社登録販売店または直営事業所へご持参ください。



ニカドバッテリは リサイクルへ

Ni-Cd

#### 安全装置の作動確認

### ⚠警告

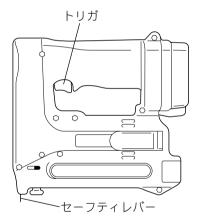
安全装置に異常がある場合は、使用しないでください。

そのまま使用すると事故の原因になります。

・ ご使用前に次のようにして安全装置が正常に作動するか、確認してください。まず、ステープルを装てんしない状態でバッテリを差し込み、トリガを引いただけで作動しないか、またセーフティレバーを木材などに当てただけで作動しないかを確認してください。

### 注

・ トリガを引いたとき、一瞬機械が作動する場合がありますが異常ではありません。この場合、一度トリガを離し、再度引いて安全装置の作動確認をしてください。



#### ステープルの装てん方法

### ⚠警告

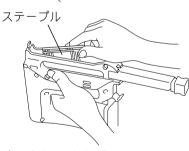
ステープル装てんの際は必ずスイッチを切りバッテリを抜いてください。
・ 本体が作動して、けがの恐れがあります。

### ♪ 警告

- 1. ステープルを装てんした状態で本機を下向きにしたまま、サブマガジンを 開かないでください。
- ステープルが落下し、事故の恐れがあります。特に高所での作業時にはご注意く ださい。
- 2. サブマガジンは確実に固定してください。
- ステープルが落下し、事故の恐れがあります。特に高所での作業時にはご注意く ださい。
- ・ 右図のように、サブマガジンの後部板 バネを両側より押して、後方へスライ ドさせてください。
- 次にステープルの足を上にしてハウジングに入れてください。ステープルの並び具合を確認してから、サブマガジンを前方へスライドさせてください。



押す



固定する時は、サブマガジンの後部板 サブマガジン後部板バネ バネを両側より押して、確実に固定し てください。



#### 打込み深さ調整について

### ⚠警告

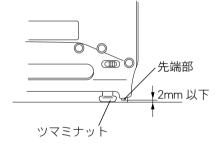
打込み深さ調整をする場合は必ずバッテリを抜いてください。

- 誤って本機が作動すると、事故の原因になります。
- ・ 作業中ステープルの頭が浮いたり、沈みすぎたりした場合に調節してくだ さい。
- ・ サブマガジン底部のツマミナットを回転させて本機先端との段差を調節してください。半回転ずつ調節できます。



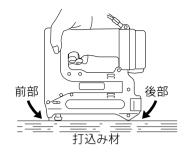
### 注

ツマミナットを本機先端より2~ 4mm 出しますと、セーフティレバー の移動距離が不足して本機が作動しな くなりますので、調節は2mm以下で 行ってください。

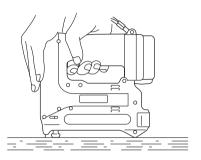


#### 打込み方法

・ セーフティレバーを打込み材に当て て、本機の前部と後部を打込み材に しっかりと押しつけてトリガを引い て打ち込んでください。



· 打込みが不完全なときは本機の頭部を しっかりと押えて打込んでください。



#### ステープルづまりの直し方

### ҈ 警告

作業に入る前に、必ずバッテリを抜いてください。

誤って本機が作動すると、事故の原因になります。

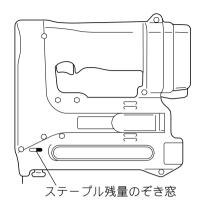
・ サブマガジンを開くと、発射口が露出しますので、つまったステープルを 取り除いてください。

## 注

・ 空打ちは、本機の耐久性を損ないますので、できるだけ避けてください。

#### ステープル残量の確認

ハウジングの両側にステープル残量 確認の為ののぞき窓が付いています。 右側ののぞき窓からステープルが見 えなくなったらステープルを入れて ください。



#### ステープルについて

## 注

- ・ ステープルおよびステープルが入っている梱包箱はていねいに扱ってください。ステープルに衝撃がかかりますと、形がくずれたりしてステープル 送り不良の原因となります。
- ・ ステープルの保管場所として、湿度の高い所、直接日光の当る所、温度の高い所は避けてください。
- ・ 指定ステープルを使用してください。指定以外のステープルを使用します と、故障の原因となります。

## 保守・点検について

## ⚠警告

**点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリを抜いてください。**・ バッテリを本機に差し込んだまま行うと事故の原因になります。

#### ご修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めの販売店または裏面掲載の 当社営業所にお申し付けください。

## 全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札 幌 支 店	(011) (783) 8141	足立営業所	(03) (3899) 5855	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
札幌営業所	(011) (783) 8141	大田営業所	(03) (3763) 7553	関西物流センター	(0725) (46) 6715
旭川営業所	(0166) (29) 0960	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
釧路営業所	(0154) (37) 4849	多摩営業所	(042) (384) 8411	奈良営業所	(0742) (61) 6484
函館営業所	(0138) (49) 9273	立川営業所	(042) (542) 1201	橿原営業所	(0744) (22) 2061
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	横浜支店	(045) (472) 4711	和歌山営業所	(073) (471) 4585
帯広営業所	(0155) (36) 3833	横浜営業所	(045) (472) 4711	田辺営業所	(0739) (25) 1027
北見営業所	(0157) (26) 9011	川崎営業所	(044) (811) 6167	沖縄営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	平塚営業所	(0463) (54) 3914	兵 庫 支 店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	相模原営業所	(042) (757) 2501	三木営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	湘南営業所	(0466) (87) 4001	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	静岡支店	(054) (281) 1555	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	静岡営業所	(054) (281) 1555	姫路営業所	(0792) (81) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	沼津営業所	(055) (923) 7811	広島支店	(082) (293) 2231
水沢営業所	(0197) (22) 5101	浜松営業所	(053) (464) 3016	広島営業所	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	甲府営業所	(055) (276) 7212	福山営業所	(084) (923) 0960
いわき営業所	(0246) (23) 6061	金沢支店	(076) (249) 5701	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	七尾営業所	(0767) (52) 3533	宇部営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530	富山営業所	(076) (451) 6260	徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	高岡営業所	(0766) (21) 3177	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	福井営業所	(0776) (35) 1911	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	岐阜支店	(058) (274) 1315	高松支店	(087) (841) 2201
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	高松営業所	(087) (841) 2201
宇都宮営業所小山営業所	(028) (634) 5295 (0285) (25) 5559	多治見営業所 松 本 営 業 所	(0572) (22) 4921 (0263) (25) 4696	徳島営業所松山営業所	(088) (626) 0555 (089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	長野営業所	(026) (225) 1022	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	上田営業所	(0268) (22) 6362	于 和 岛 呂 来 所 高 知 営 業 所	(088) (884) 7811
エ /用 呂 未 /川 関東物流センター	(048) (771) 3451	五 田 呂 来 所 飯 田 営 業 所	(0265) (24) 1636	福岡支店	(092) (411) 9201
埼玉支店	(048) (777) 4801	名古屋支店	(052) (571) 6451	福岡営業所	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	名古屋営業所	(052) (571) 6451	北九州営業所	(093) (551) 3481
川越営業所	(049) (222) 2512	一宮営業所	(0586) (75) 5382	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
熊谷営業所	(048) (521) 4647	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	久留米営業所	(0942) (43) 2441
越谷営業所	(0489) (76) 6155	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
前橋営業所	(027) (232) 5575	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
高崎営業所	(027) (365) 3688	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
両毛営業所	(0276) (46) 7661	四日市営業所	(059) (351) 0727	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉 支店	(043) (231) 5521	津営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	八代営業所	(0965) (43) 1000
市川営業所	(047) (328) 1554	京都支店	(075) (621) 1135	大分営業所	(097) (567) 3320
成田営業所	(0478) (73) 8101	京都営業所	(075) (621) 1135	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
木更津営業所	(0438) (23) 2908	福知山営業所	(0773) (23) 7733	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
柏営業所	(04) (7175) 0411	大津営業所	(077) (545) 5594	沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧
東京支店	(03) (3816) 1141	彦根営業所	(0749) (22) 6184		ください。
東京営業所	(03) (3816) 1141	大 阪 支 店	(06) (6351) 8771		
中野営業所	(03) (3337) 8431	大阪営業所	(06) (6351) 8771		

株式会社マキタ

881546G3

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒 446-8502 TEL.0566-98-1711 (代表)